



金岡南中

校報 1 月号 堺市立金岡南中学校

令和 7 年 2 月 1 日発行

学校教育目標

人間尊重の精神を基盤として

・学びの楽しさを知り、自分から学びに向かう生徒を育成する

・自分自身や周りの人を大切にできる生徒を育成する

校長室から

ここところ冷え込む日が続いています。3 年生は本格的な受験シーズンを迎え、2 月は私立高校の入学試験、その後に続く公立高校の出願・受験に向けて進路一色の時期となりました。2 年生、1 年生も学年末 3 学期の半ばに入り、あたたかい日々が過ぎていくことになります。生徒だけでなくご家族にとっても重要な時期ですが、寒く空気が乾燥しているため、年齢にかかわらずどうしても身体に負荷がかかります。例年に比べて感染者が多いともいわれるインフルエンザなどの感染症対策を講じるなど健康状態に留意していただきたいと思います。

毎年、この時期には外部の方たちとお話する機会も増えています。そんなときにいつも嬉しく思うのが、「金岡南の生徒さんたちは頑張ってますね」という励ましのお言葉です。これはなにも今の在校生に限った評価ではなく、約半世紀に及ぶ本校の歴史が作り上げた成果ではないでしょうか。

一人ひとりの積み重ねが今の金岡南中学校に反映され、期待され、応援されているわけですから、いまここにいる私たちも、更にその流れを加速するための営みを重ねていきたいと考えています。

校長室から

先月行われた大学入学共通テストに関するとても残念な報道がありました。試験に関する不正を行った結果、4 名が全教科無効とされたというのですが、そのうちの 2 名は「解答やめ」の指示に従わなかったことによるものだそうです。

私もこれまでたくさんの試験を受けていますので、答えがわかっているのに書き終わっていない受験生があと少しでも書き込みたいという気持ちは理解できます。その結果が全教科無効という厳しい現実には本人たちも驚いたのではないのでしょうか。しかし、当人の思いがどうであれ、世の中はルールで動いています。ルールを守らない努力は誰からも評価されないし、むしろマイナスであることをこのニュースは教えているのではないのでしょうか。学業もスポーツも、結果を求めるだけでなく、ルールを順守して全力を尽くすことの大切さを学んで欲しいと願っています。

校長室から その 2

私の高校時代、パイロットになるという夢を持っている後輩がいました。現在はいろいろなコースから民間航空会社のパイロットになるシステムができていますが、半世紀前は航空大学校に進学する以外にはほとんど選択肢がない時代でした。筆記試験はもちろん、当時の航空大学校はとても厳しい適性検査があることでも知られていました。高校生になった彼は、航空大学校の視力検査ではねられてしまわないよう、目の状態にはとても気を使っていました。全校生徒 1200 人超の高校で 2 歳年下の後輩と知り合ったのも、彼が自分の目を鍛えるために、私がいたアーチェリー部に入部してきたからです。アーチェリー競技は 90 メートル離れた的を狙うため、目をよく使うことは確かですが、目の鍛錬を目的に入部してきた後輩は、後にも先にも彼しかいません。入部動機に驚かされたことを今でも鮮明に覚えています。

航空大学校受験の 1 年目、適正検査で残念な結果となり、2 年目も同じ項目で入学がかなわず、彼は一般大学に進みましたがパイロットになる希望は捨てなかったそうです。なんとその年、ある事件をきっかけに航空大学校だけでなく我が国のパイロット全体の適性検査の大幅な見直しが行われることになり、彼が引っかかっていた検査項目の基準が変わりました。彼は即座に再々挑戦を決めて受験に臨み、見事に合格しました。その後は念願だったエアラインパイロットになって子供の頃からの夢をかなえています。飛行機に乗ったときにアナウンスされるパイロットの名前が彼の苗字と同じだったりすると（残念ながら知り合いが操縦する機に乗り合わせたことはありません。）、後輩が小さいときからの夢に賭けて道を切り開いた 50 年前を思い出します。もちろん、いつもそうなるわけではないでしょうが、真剣に夢や希望を追い続けていると、岩盤のように見える制度や周囲の環境の方が道を譲ってくれることもあるようです。

違法薬物

たびたび取り上げますが、大阪では大麻を中心とした薬物犯罪が深刻な状況になっています。これまで何人も薬物依存症の方への指導をしてきた経験上、薬物に手を出す人々はどちらかというと生真面目なタイプが多い印象があります。対人関係、学業、仕事の悩みなどから、ふとしたきっかけで違法薬物に出会い、依存してしまう道筋があるようです。困ったときに自分だけで抱え込まず、家族や友人と話し合ってみることは、薬物犯罪対策としてもとても有効です。困りごとを相談できるスキルを身に付けることは、簡単そうに見えますがとても大切です。学習指導要領でも対話的な深い学びが求められていることにも通じるものがあるのではないのでしょうか。

能登半島

能登半島に実家のある友人たちから、震災 1 年後の復興に向けた現状について話を聞くことがあります。先日は能登半島のお店が閉店を余儀なくされているため、全国を回ってお寿司を握っている方のお話を聞く機会もありました。

様々な事情で簡単には復興が進んでいないなかでも、能登半島の方々が前を向いて進んでいる姿に勇気づけられますし、自分にもできることはないか考えさせられています。先日の避難訓練でもお話ししましたが、いつ起きるかわからない大地震への備えと同じように、いま困っている人たちへの協力も忘れないようにしたいものです。

2 月の予定

- 1 0 日 私立高校入試
- 1 3 日 1、2 年生実技教科テスト
- 1 7 日 進路懇談
- 1 8 日 1、2 年生学年末テスト
進路懇談
- 1 9 日 1、2 年生学年末テスト
進路懇談
- 2 0 日 1、2 年生学年末テスト公立
進路懇談 特別選抜学力検査
学校保健委員会
- 2 8 日 1 年生命の授業
※特別選抜音楽科は別日程

体調管理

入学試験シーズンを迎え、ご家庭でも体調管理に気を配っていただいていることに感謝いたします。特に今年はインフルエンザが猛威を振るっているようです。集団感染を防止するためにも、体調に不安があるときは無理をせず、休養することもご考慮いただきますよう、お願いいたします。

ホームページのご案内

金岡南中学校ホームページは随時更新しています。次の URL または QR コードから最新の金岡南中学校の姿をぜひご覧ください。
(URL <https://www.sakai.ed.jp/weblog/index.php?id=sakai114>)



